※別添「比較表(小項目1)」

※別添「比較表(小項目 I)」		
比較項目	オペラ公演	オペラ絵本
	※演目により各項目に誤差がある	※演目による誤差は少ない
出演者拘束時間	約3ヶ月~6ヶ月	約1ヶ月
制作時間	約1年~2年	約1年2ヶ月
音楽稽古時間	オペラ歌手 約3ヶ月	オペラ歌手 約1ヶ月
	合唱団 約6ヶ月	合同練習 約1日
	合同練習 約1ヶ月	
舞台稽古時間	2ヶ月	無し
鑑賞者層	広範囲から来る	その地域の方が来る
	未就学児はご遠慮頂く	特に入場制限は無い
鑑賞時間(公演時間)	作品によりますが 90 分~3	20 分~60 分なので気軽に
	時間程あり、見応えがある	観ることができる
鑑賞場所	・1,000 席以上の大劇場	・定員 100 名程の大会議室
	・舞台芸術、空間芸術を満喫	・会場が一体感に包まれ、演
	できるが、2階、3階席とも	奏家の息遣いまで聴こえて
	なると、オペラグラスが必要	くる
	となる	
鑑賞者の満足度	鑑賞料金の対価と、自分にと	地域にまつわる伝承が題材
	って鑑賞料金に値する公演	であることと、出演者と近
	であれば満足する	い距離にあることで、より
		満足度が高い
事業実行の難易度	・専門性を要するので難易度	地域の音楽専門家が制作を
	は高い	することが可能であり難易
	・音楽、語学、制作、事務、	度はそれほど高くない
	地域連携、資金確保	
出演者の満足度	オペラ団体の役付きはオペ	間近でお客さんの反応を見
	ラ歌手にとって肩書となる	ることができ、己のレベル
	また、優秀な指揮者、演出家、	を知ることができ、お客様
	オーケストラ、出演者らの中	の満足した顔を見ることが
	でひとつの作品を勉強し成	できると、出演者は満足度
	功を収めることで大きな満	が高くなる
	足度を得られる	
制作費	演出家によって大きく差異	地域にお住まいの出演者・
	がでるが、「家一軒分」~「家	スタッフ関係者の、地域に
	一軒+土地付」が目安	対する郷土愛、恩返し、感

謝、還元といった高い志が ある方なら経費も抑えら れ、オペラ公演に比べると 20分の1以下で制作が可能 ・質の高い芸術を国民が鑑賞 地域にまつわる伝記、伝承 していただける機会を創出 を後世に伝えることにでき できることで、大きな貢献を る作品をパッケージ化する している。 ことができ、いつでも再演 ・関西二期会のオペラ公演用 できる環境にある。誰でも チラシ・ポスターには、専門 動画を見ることができる環 学校の協力によりチラシ・ポ 境が整うことで、オペラ公 スターデザインを起用する 演ほど広範囲での地域文化 ことで、若手育成にも取り組 振興は望めないものの、そ んでいる. の地域においては大きな貢 ・芸術鑑賞としての学習要素 献になる。 が高い 昔話などその地域を伝承す る継承者の代わりとなり、 地域文化振興貢献度 地域課題における生涯学習 要素が高い 子どもと楽しむ ちょっと贅沢なオペラ絵本 かすみの渓の一助 2017.10.28(土)4:00PM/29(日)2:00PM 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール : 2017年3月4日(土) 関西二期会第88回オペラ公演 「魔弾の射手」チラシより 100 人前後 ·最低遂行人数1名 出演者数+スタッフ数 ・当オペラ絵本では18名